

Press Release(R 3 / 4 / 6)

「予防接種現場でのアナフィラキシー初期対応マニュアル」 を発行しました

新型コロナウイルス感染症の収束を目指して、新型コロナウイルスワクチンの接種がはじまっております。国内外でこのワクチンの接種時にアナフィラキシーが発生する事例があり注目が集まっております。

岐阜大学病院アレルギーセンターでは、厚生労働省の令和2年度アレルギー疾患対策都道府県拠点病院モデル事業の一環として、下記のとおり「予防接種現場でのアナフィラキシー初期対応マニュアル」を作成しました。これは、日本アレルギー学会の刊行している「アナフィラキシーガイドライン」などの情報をもとに、予防接種現場で必要な情報をA3見開きの両面にコンパクトにまとめたもので、アナフィラキシーの対応を行う医療関係者にアナフィラキシーの初期対応をわかりやすく伝える事を目的として作成しました。

印刷物は岐阜県に寄贈して岐阜県内の新型コロナウイルスワクチンの予防接種会場などで広くご活用頂く予定です。また、岐阜県医師会でも増刷され、県内の医療機関等にも配布されます。また、PDF版をアレルギーセンターのWebサイトに掲載してその他の医療機関等で広くご活用いただく事を想定しています。

アナフィラキシーに対する適切な準備を行い、診断や治療方法などを分かりやすくする事で、アナフィラキシーの初期対応が充実すれば、結果として地域住民の予防接種に対する不安の解消につながると考えております。

記

○刊行物名 予防接種現場でのアナフィラキシー初期対応マニュアル

※PDF版は本院アレルギーセンターWEBサイト

(<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/allergy/>)でも公表しております。

○配布先 (岐阜県を通じて) 新型コロナウイルスワクチンの予防接種会場など

【問い合わせ先】

岐阜大学医学部附属病院 医療支援課
中央診療施設係 主任 難波
TEL : 058-230-6159
Mail : gjha04053@jim.gifu-u.ac.jp